

産みの親について	<p>養子縁組を普及させる法整備や環境を整えることで救われる子どもや家族も多数いると思いますが、一方で「生んだ子どもは育てられないんだったら養子に出せばいい」という安易な考えは広まらないでしょうか？</p> <p>また、次世代を築く若い世代に、責任をもって妊娠をするという意識を持たせるために何か取り組んでいることがありますか？</p>
----------	--

(姜氏)

子どもを養子に出した未婚母を対象とした調査は数多く行われてきました。彼女たちの多くは子どもを失った喪失感や罪責感で苦しむことが報告されています。その中には、一回のみならず繰り返し子どもを養子に出すケースもあります。しかし、必ずしも子どもを産んでも養子に出せばいいという安易な考え方の持ち主だとは言えません。むしろそのような方はさまざまな面でサポートが必要な場合が多い方と思われます。

韓国も初性交渉の低年齢化が進んでいますが、性教育や避妊教育についてはまだ不十分な状況にあります。2002年に韓国性教育センターが設立され、家庭と学校での性教育の一端を担っています。

(後藤氏)

すでにいまの時点で、「生んだ子どもは育てられないんだったら施設に入れればいい」という安易な考えが広まっているので、その状況を改善することが先決です。(責任をもって妊娠するという意識を持たせるために) 誕生学協会 <http://www.tanjo.org/> をはじめ、いくつかのNPOや団体が取り組んでいますが、さらに普及啓発は必要だと思います。

(小川氏)

どんな形であれ、養子縁組は絶対に安易に行われてはならないと考えます。そのためにも、しっかりと時間をかけて産みの親御さんをカウンセリングして様々な方法で問題をとらえ、子どもが安易に大人の都合で振り回されないようにしなければなりません。同時に子どもにとって一番必要なものは永遠の家庭とかけがえのない愛で包んでくれる「家族」だという事を子どもは常に念頭に置く必要はあるでしょう。

米国の性教育は日本よりももっと早い段階で子どもたちに行われており、フリートークなどのセッションも学校で持っています。その学習の中には「もし予期せぬ妊娠をした時には」という題目で、相談窓口や養子縁組の話も行われています。そして、若くしてシングルマザーになった場合には、どのような制度や補助が自治体や国から受けられるかもきちんと説明がされています。保護者に対しても「Teenが異性とのお付き合いを始める年齢になったら、親としてどういう事に気を付けるべきか」などといったクラスが開かれて

います。

(赤尾氏)

実際に予期しない妊娠をして悩んでおられる女性のお話を伺うと、安易な考えで養子に出す方はほとんどいらっしゃらないのが現実です。妊娠した女性は、多かれ少なかれ子どもの将来を考え、自分を責め、家族やパートナーに責められ、非常に悩んだ上で養子縁組を選択されます。なので「こういう方法があるから別に妊娠しても平気」という方よりも「もう二度とこういうことを繰り返したくない」という痛切な思いで養子縁組のプロセスに進まれる方のほうが多いと思います。そのため、安易な考えが広まることにはならない、と個人的には思います。

責任をもって妊娠をするという意識を持たせる取り組みはとても大切な部分だと思います。性教育・いのちの教育をしている助産師たちもいますし、学校の性教育の変革もあります(受精に至る過程は扱わない「はどめ規定」あり)。しかし、それよりもインターネットやふつうのマンガや雑誌でいくらかでも過激な性描写を見ることができる日本では、子どものころから日常的に家庭内での性と命の教育が必要だと思います。避妊具の使い方ではなく、どうしていのちを精一杯大切にしなければいけないのか、どうして女性の身体を大切に扱わなければいけないのか、安易な性行為がどういう結果をもたらすのか、ということをしちんと親が語らなければならないでしょう。

それと同時に、エスカレートする一方のアダルトサイトやマンガ、雑誌を日本はもっときちんと規制するべきだと思います。こういう過激な情報がきっかけで小学生や中学生のレイプ事件や近親相姦をうけ、妊娠してお腹が大きくなってから相談される女の子たちが少なくありません。そのときの妊娠がもしも養子縁組で終わったにしても、その女の子の心の傷は一生消えないでしょう。中京テレビが2013年に制作した「ニッポンの性教育」<http://www2.ctv.co.jp/20130525nippon/> はこういった現状を映し出しています。

また、いのちの教育や性教育に取り組まれているグループには以下のようなものがありますので、参考にされてはいかがでしょうか。

公益社団法人 誕生学協会 (URLは前述)

マナ助産院 いのち語り隊 <http://www.mana-mh.com/>